

【例題 1】 兵庫県に関する次の記述のうち、誤っているのはどれか。

1. 兵庫県議会は、県民の代表者である議員が県の重要な事柄を審議し決定する議決機関であり、議員の定数は 713 人である。
2. 兵庫県の人口は、令和 6 年 8 月 1 日時点で約 530 万人であり、全国第 7 位である。
3. 兵庫県の県花は「ノジギク」、県樹は「クスノキ」、県鳥は「コウノトリ」である。
4. 日本の標準時を定める東経 135 度の子午線が、南の淡路市から明石市、西脇市などを通り、北は豊岡市までを貫いている。
5. 兵庫県内の市町数は、令和 6 年 4 月 1 日現在、29 市 12 町である。

(正答) 1

【例題 2】 兵庫県の令和 6 年度重要施策に関する次の記述のうち、誤っているのはどれか。

1. 兵庫の若者が学費負担への不安なく希望する教育を受けることができるよう、奨学金返済支援制度の拡充や県立大学の授業料等無償化、私立高校等の授業料軽減を行う。
2. 子どもを産み育てたいと願う人たちが安心して不妊治療を受けられる体制の整備として、経済的負担軽減のため、所得制限や回数制限のない保険適用外の先進医療費助成などを行う。
3. 2025 年大阪・関西万博を“県民が参加する万博”とするため、万博会場「兵庫県ゾーン」や県立美術館会場での展示制作の推進、ひょうごフィールドパビリオンを含めた周遊促進策の検討を進める。
4. 2025 年に 50 年を迎える阪神・淡路大震災の経験や教訓、これまでの被災地支援のノウハウを生かし、能登半島地震の被災地のニーズに寄り添った支援を引き続き実施する。
5. 高齢者に多い特殊詐欺被害を防ぐため、自動録音機能付き電話機等の購入費の補助を継続実施するほか、死亡事故防止に向け交通安全教室を通じた自転車ヘルメットの着用促進などに取り組む。

(正答) 4

【例題 3】 日本における外国人旅行者による観光に関する次の記述ア～エのうちには妥当なものが二つある。それらはどれか。

- ア. コロナ禍以前の 2019 年における訪日外国人旅行者数は、日本人海外旅行者数を上回っていた。
- イ. コロナ禍以前の 2019 年における訪日外国人旅行者数を国・地域別に見ると、東アジア諸国からの旅行者を中心とするアジアからの旅行者が全体の半分以上を占めていた。
- ウ. コロナ禍以前の 2019 年における外国人延べ宿泊者数を都道府県別に見ると、最も多かったのは北海道であり、次いで沖縄県、東京都の順であった。
- エ. 今後、訪日外国人旅行者数の本格的な回復が見込まれるため、観光を専門的に取り扱う新たな省庁として観光庁を設置することが現在議論されている。

- 1. ア, イ
- 2. ア, エ
- 3. イ, ウ
- 4. イ, エ
- 5. ウ, エ

(正答) 1

【例題 4】 同じ大きさの立方体 4 個を貼り合わせた図 I ～ III のような立体を、面 A と面 a、面 B と面 b、面 C と面 c がそれぞれぴったり合わさるように組み合わせ、最後に、同じ立方体を 4 個貼り合わせた立体をもう一つ組み合わせたところ、直方体になった。このとき、最後に組み合わせた立体はどれか。

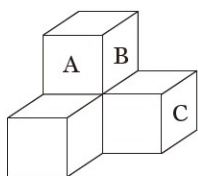


図 I

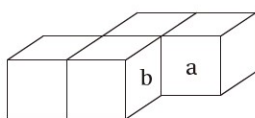


図 II

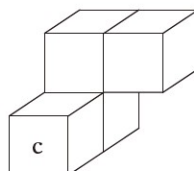
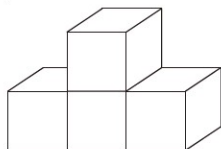
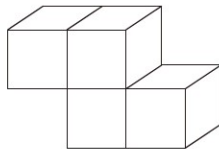


図 III

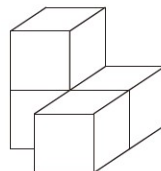
1.



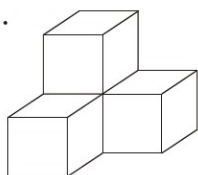
2.



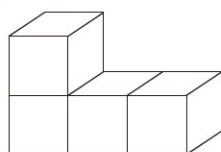
3.



4.



5.



(正答) 1